はぐくみ たんぽぽ

栗原　戸室　漆田
尾島　神崎
2023.1.23発行

朝、寒さも少し和らいだ頃、靴を履いて喜んで外に出る子どもたち。
保育者と一緒に思い思いの所へ歩き出し園庭を探索する姿が見られます。
４月の頃は、お兄さんやお姉さんがベビー棟に遊びに来てくれたのですが、
最近では、お兄さんお姉さんたちが遊んでいる姿に興味を持ち憧れて真似をしたいと思っている様で
「なにしてるの？」「たのしそうだな」「おもしろいな」と観察して周りを見回し、同じようなお皿やお鍋を探してお砂をカップからお皿に少しずつ入れてみたり混ぜ混ぜしたり、
少しお兄さんお姉さんに近づいた気分です。
沢山お兄さんお姉さんに遊んでもらった経験から「同じようにやってみたい！」の気持ちが育っています。

4月の頃♪

今週の様子♪

お姉さんみたいにやってみたい！

「笑う門には福来たる」のことわざ通り笑いの絶えない新年になりますように願いを込めて正月遊びの福笑い遊びをしました。今年は卯年なのでうさぎの顔で福笑いを作ってパーテーションに貼ってみました。すると、「なにかな？」と見つめる子どもたち。保育者が「うさぎさんの目だよ」「ペッタンしてみる？」と声をかけると興味津々で目を手に取り「目はどこに貼ろうか？」と声をかけると真ん中に貼ってみたり右の端に貼ってみたりしていました。「ペッタン、出来たね」と声をかけると、満足そうににっこりしていましたよ。

すくすくももぐみ

福田・澤口・坂巻
さゆり・森戸
2023.1.23発行

▷なりきり遊び◁

先日、園で避難訓練が行われました。先生たちのお話をよく聞き、上手に避難することができました。実際に園に消防車がきたので近くでみる消防車に目をキラキラ輝かせていました。「ウーカンカンだね」「かっこいいね」「おおきいね」と言って指をさしてみたり、手を振る姿もありました。車が好きなお友だちもたくさんいるのでダンボールで2～3人が乗れる消防車をつくりました。実際に消防車の姿をみたことから「シュー」と火を消す真似をする姿が見られたので子どものイメージと近づけようとホースを作りました。保育者が「火事です」というと火があるところを探し、お友だちと一緒にホースを持ち「シュー」と言いながらお友だちと消火活動をしていました。戸外でも築山を登って園庭を1周して敬礼ポーズをして保育者の真似をして「にんむかんりょう」と言ってパトロールしたりとなりきり遊びを楽しんでいます。帽子も用意してなりきり遊びをもっと深めていければと思っています。

▷感触遊び◁

洗濯のりとシェービングフォームを合わせて泡を作り感触遊びをしました。２つを混ぜ合わせて紙の上にのせて乾かすと水分が抜けて立体的な泡が出来ることから夏に行ったふわふわな泡との違いを感じてもらえたら…と思いやってみました。洗濯のりとシェービングを容器にいれてみんなでスプーンで混ぜると手形のように画用紙にぺたんとスタンプしたり、画用紙にのせた泡を塗り広げたりと様々な方法でダイナミックに遊ぶ姿が見られました。乾いても消えず、ふかふかの触り心地になるので「昨日作ったのどうなったかな？」と言って前日に作った作品を触ってみると「ふかふかしてるね」「おもしろいね」と教えてくれました。せっかくみんなで作ったので遊ぶだけでなく何か作品に残せたら…と思っています。この泡がどんな作品になるのかまたお便りでお知らせできればと思っています。

▷絵馬作り◁

ベビー棟の柱を鳥居に見てて神社を作りました。保護者の方にお願い事を書いてもらい子どもたちには、うさぎの顔を描いてシールを貼ってもらいました。保護者の皆様、製作にご協力頂きありがとうございました。お部屋に飾ってありますので是非ご覧ください。

おひさま

赤羽・福田・真田
萩野谷・林

2022.1.23発行

ぽっくりであそんだよ！

・先週お伝えしたお正月遊びが盛り上がっているので、昔から伝わる他の伝承遊びにも挑戦してみました。その中でも人気なぽっくり！初めてぽっくりを見た子どもたちは「せんせい、これなに？」と興味津々。「ここに足を乗せて歩くんだよ」と保育者がやってみせると、次々にぽっくりに乗って遊び始めました。ぽっくりに乗って歩く難しさを感じながらも身体のバランスのとり方を徐々に身に着け、「乗れた！！」と達成感を味わっていました。

こおりみつけた！

・朝、お部屋で遊んでいるとしおんさんのお姉さんたちが園庭で見つけた氷を持ってきてくれました。「さわっていいよ！」と声をかけてもらい、触ってみると「ツルツルしてる！」「つめたい！」と氷の感触に驚きながらもワクワクした表情を浮かべていました。

　さっそく園庭に出てみると「せんせい、こおりどこ？」「こおりさがそう！」と氷探しが始まりました。築山や日陰になっているところに霜柱を見つけるとよく見つめ、なんだか不思議そう。お姉さんたちに見せてもらった氷とはまた違う形を発見しました。保育者が「これはしもばしらっていうんだよ。これもこおりだね。」と伝えると、「しもばしらあった！」とバケツや鍋に集めだしました。

　冬ならではの事象に触れる経験は、子どもたちのワクワクする気持ちを刺激しています。日常の中の「なんで？」を経験しながらこの時期ならではの遊びを楽しんでいきたいと思います！

えがお

ゆり組　高谷、野村、野口

2022.1.23発行

●しおんさんってすごいね

　冬期期間中の保育では、異年齢（ゆり・かえで・しおん組）での生活を送っていました。お兄さん・お姉さんと一緒に遊んだり、ご飯を食べたり、共に生活する中で助けてもらったり、"お兄さんやお姉さんみたいにやりたい！と沢山刺激を受けたゆり組さん。始業してからも異年齢の関わりを無くさずに、刺激しあう関係性を深めてほしいと思い、お昼ご飯をしおんさんと一緒に食べるようにしました。ゆり組さんとしおん組さんでお隣同士に座るとしおんさんのご飯の量を見てびっくり！山盛り食べるしおんさんにつられて「大盛りください」と注文してくれるゆりさんもいました。

しおんさんのHちゃんが隣にいるゆりさんのＫくんの手が止まっていることに気づき「どうしたの？」と聞くと「これがたべれないの」と野菜を指差して答えました。すると、「これ？おいしいよ、ほら」と野菜を食べ、美味しいと微笑むHちゃん、その様子をじっとみるＫくん。「一回たべてごらん」とHちゃんがいうと、パクッと苦手なお野菜をＫくんが口にしました。お姉さんの姿に背中を押され、苦手な食べ物に挑戦することが出来ました。

お箸を使って食べることを頑張っているゆりさんに「こうやって持つんだよ」「こうするとつかめるよ」と優しく持ち方を教えてくれました。お兄さん・お姉さんのお箸の持ち方を見ながらゆり組さんも挑戦します。

みて。
こうだよ！

しおんのＹくんは食べ終わった後に「テーブルを布巾できれいにするんだよ」と教えてくれました。ゆり組では次に食べるお友だちがきれいに使えるように食べこぼしがあったらティッシュできれいにしていましたがテーブルを拭いたことはありませんでした。消毒をつけて布巾で丁寧に拭くことを教えてもらいお兄さん・お姉さんに見守られながらテーブルを綺麗にしていました。

こうやって
ふくんだよ

テーブルの下は
だいじょうぶ？

　お兄さん・お姉さんにいろいろなことを教えてもらっているゆり組さんは、"なんでもできるお兄さん・お姉さんかっこいい"と憧れを持ち、今まで以上に"自分でやるよ"という気持ちが増してきたように思います。

　自分で出来ることが増えた喜びを感じながら出来るようになったことに自信を持ってこれからも園生活を送っていけたら良いなと思います。

あおぞら

山﨑 大高 石江
2022.1.23 発行

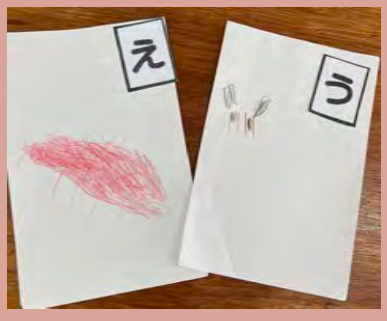
初めてのお煎茶にドキドキ…

これまでしおんさんが行うお煎茶にお客さんとして参加させていただいていたかえでさん。先週はかえでさんだけでのお煎茶の1回目を行いました。
「和室での歩き方、座り方、挨拶の仕方」など初めて知ることばかり！
興味津々とちょっぴり緊張の様子の子どもたち。今週は1組さんがお茶をいただきました。来週は2組さんがお茶をいただく予定です！これから少しずつ、美味しいお茶を淹れるってどうやるんだろう？おもてなしってなに？といったお煎茶の楽しさを味わっていきたいと思います。

こんな道具を
使います♪

かえでカルタ完成しました！

年末年始、いろいろなカルタを楽しんだ子どもたち。自分たちで考えたオリジナルカルタを使ってカルタ遊びをしました。友だちのカルタが取れて喜ぶ子、自分のカルタが取れずに悔しがる子など様々でしたが、とっても盛り上がりました。



それぞれ子どもたちの個性があふれていますね！

ゆり組さんもお誘いして
一緒に楽しみました！

なかよし

しおん組
星み、星ゆ
2023.01.23発行

凧揚げ

手提げ付きのビニール袋の凧を飛ばし、高く飛ばすには紐を長くすることと、風の力を使うことが必要だと気付いた子どもたち。さらにもっと高くかっこよく飛ばせるものを作ろうと、新たな凧づくりが始まりました。
大きなビニールに形を描いて切って、竹ひごやストローで骨組みを付ける強くて丈夫なオリジナル凧作りに挑戦中です。
骨組みを付ける場所によって、低空飛行だったり回転してしまったりと思うように飛ばない難しさを感じる中で、自分で考えてみたり、お友達に相談したりしながら試行錯誤を重ねています。

骨組みバッテンで貼ったらどうなるかな？

飛ばしてみよう！

どう？飛んでる？

お手紙を書こう

ありがとうの気持ちを込めてお手紙を書いていました。

おじいちゃまの住所をお友達に聞いてもらい、住所を書き、切手を貼ろうとしましたが、切手を手に入れる方法が分かりませんでした。そのため近くの郵便局に行くことにしました。子どもたちは、手紙の重さを測って切手の金額を払い、切手を貼り、ポストに投函しました。

冬休みの思い出を話していた際に、クラスの子のおじいちゃまからりんごをいただいた話になり、「おいしかった！」「甘かった！」と感想を伝え合っていたところ、「ありがとうしたいね～」という話になりました。でも、おじいちゃまが住んでいるのは長野県。「遠いよね～、、」「年賀状みたいに届けたらいいんじゃない！？」「いいかも！」「でも住んでるところはどこだ？」「数字も必要だよね！」「切手も貼らないと！」とどんどん話が進んでいきました。

みんなの気持ちがおじいちゃまに届きますように☆彡

～生活発表会に向けて～

来月お家の方がみんなのことを見た来てくれる生活発表会があるということを伝えると、「うれしい！楽しみ！」と喜んでいました。
見に来てくれるお家の人にどんなところ見てほしい？と聞いてみると、「かっこいいところ！」「がんばっているところ！」を見せたいと子どもたちの思いは共通していました。そのためにどんなこと見てもらう？と聞くと、「なわとび？」「どんぐり会でやったじゃん！」「うた歌う？」「わたしは歌いたくない～」「劇はどう？」「かえでさんでミツバチマーヤやったね！」「いいかも！」と劇あそびを見てもらおうと決まりました。

どのお話を劇にする？

どのお話を劇にする？と聞くと「ミツバチマーヤ！」「スイミー！」と以前行った劇あそびを再びやりたいと話していました。
その時と同じ姿を見てほしい？その時よりももっとかっこいいところ見てほしい？と聞くと、「もっとかっこいいところ！！！」と声を揃えて言っていました。「じゃあ新しいお話で劇がいいね！」と子どもたちと保育者と共にどのお話を題材にして劇遊びしようかと絵本を探している時に、保育者が名前、顔、背丈も同じ兄弟ですが、1人ひとりが素敵なところを持っているシメオンが主人公のお話を見つけ、しおんぐみの子ども達に読み聞かせしました。

絵本を読んでみると、「みんな同じ顔だね！」「歌って踊るところが面白かった！」「弓名人やってみたい！」「このお話で劇遊びしたい！」と話し、“7人のシメオン“という絵本を題材に劇遊びすることに決まりました。

お話がちょっと怖いんだよね、、自分たちでお話考えてみる！？

お話の中で、少し怖いシーンがあるところがあり、しおんぐみでお話をつくって見るのはどうかな？と子どもたちに相談してみると、「いいかも！」「やってみたい！」と7人兄弟のシメオンの新たなお話作りをしました。

シメオン達が森に行くのはどうかな？
それで、お腹空いちゃう
そしたら、4人目の弓名人が動物捕まえて食べる！
3人目のシメオンにベッド作ってもらってそこで寝る！

麦ばっかり食べてたら栄養がない(バランスが悪い)から海に行って魚釣りとか、森に行ってお肉をとりに行くかな～！
シメオンたちが洞窟に行くのも面白そうだね！

クラスごとにお話を作りお互いに発表し合いました。どちらのクラスも森に行くことを考えていたのでシメオンたちが森に行くお話と決まりました。その後、お姫様役を演じたい子がいたことを思い出し、お姫様はどうやってお話の中に出てくるかな？と考え、お姫様を助けに森に行くお話になりました。今は自分たちで考えたお話を再現したい！シメオンになりたい！とお話の世界を楽しんでいるところです。

ゆり組さんのおたよりに、しおん組さんとのお昼ご飯の様子が載っています！
ご覧ください♪

さざんかだより

真田・石川
2023.1.23発行

しおん組に対する憧れ・・

季節はあっという間に１月が終わり、２月になろうとしています。各クラスでは、劇遊びや製作活動が盛り上がりを見せ、学年の集大成に向けて歩んでいるなと感じております。夕方のさざんかの時間もしおん組と過ごす時間を大切に、しおん組の姿を間近で見ながら多くを学べるように、製作や集団遊びをコーナー保育として設定し、異年齢で関わりながら過ごしています。
２月入るとすぐに節分があるため、鬼のぬいとりやお三方の折り紙のコーナーを用意しました。ぬいとりではしおん組が紐通しや、玉止めを手伝ってあげたり、折り方を教えるなど優しくてやっぱり頼りになっていました。かえで組もそんなしおん組に憧れや尊敬を抱き始めています♪

糸通してあげるね！

じょうず・・

しおんさん駒回しうまいなあ

室内遊び

夕方のベビー棟2階室内遊びは、ゆっくり絵本に触れたり、大好きなリズム体操でたくさん体を動かして過ごしています。また、大型積み木をお友達と「ここにのせる」「いいよ」「◯◯ちゃんもやる」と思いを伝えながら組み立てようとする姿も見られ、成長を感じています。

お友達と一緒に組み立てたおうちで自分のイメージを膨らませて遊んでいます。

お気に入りの体操が増えてきました。
・バナナくん体操
・鬼のパンツ
・からだ☆ダンダン　等
振りも覚えています♪

イスやクッションに座ってゆっくりと絵本に触れられるようにと、座って落ち着ける絵本コーナーを用意しました。
動物が登場する絵本がお気に入りです！

さくらべビースクールだより　　2023/1/23 発行

古口・岸・瀧口・濱尾・田澤・川出

冬のお散歩

みんなの大好きな公園もすっかり冬仕様で霜がついてキラキラしているネコじゃらしや、なぞると指に氷のつくベンチ…いつもの場所にも冬を感じる子どもたちです。氷や霜を探して公園の隅々まで走っていると、猫を見つけたり、「まって！」「こっちだよ、おいでー！」のやりとりから追いかけっこへと変わったりしながら、戸外を楽しんでいます。

白い霜
みーつけた！

先生もいっしょに
おにごっこ♪

ねこちゃんに
会える時も！

節分バッグ

２月の節分に向けて、オニのお顔の豆入れバッグを作りました。角と髪を貼ったところに顔を描いたり、顔のパーツのシールを貼って作ったりし、思い思いに製作を楽しんでいました。出来上がったバッグをお友だちと見せ合って、とってもいい笑顔でしたよ。

おめめはここにはる！

どんなオニさんが
いいかなー？

とら～のけがわで
できている～♪

オニのパンツ♪

つよいぞ～
つよいぞ～♪

こちらはノリノリなオニのパンツのダンスです！お歌もとっても上手で、かわいい振り付けで楽しく踊っています。「オニがきたら、まめをまくよ！」「オニ、こわくなーい！」と、節分のことをお話ししてくれるお友だちもいます。今年はどんな節分になるかな？今から楽しみです☆